

2022.02

ヘルメット取付資料

B+COM

ONE

×



J-FORCE IV



SYGN HOUSE

取り付け前の準備

1 | 取付準備



SHOEI ヘルメット [J-FORCE IV] の
B+COM 取り付け方法をご紹介します。

2 | B+COM 準備



B+COM を 1 キット分用意します。

3 | スピーカー準備



スピーカーの裏面に面ファスナーが
貼り付けられていることを確認します。

4 | チークパッド取り外し



ヘルメットのチークパッドとイヤークップを
取り外します。

※内装の脱着に関しては、ヘルメットの取扱
説明書をご参照ください。

スピーカーの取り付け

5 | 面ファスナー貼り付け



左右のイヤーホール部へ、「スピーカー固定用面ファスナー」を貼り付けます。

6 | 調整パッド貼り付け



耳とスピーカーとの隙間が生じやすいため、「**スピーカー調整パッド**」を**1枚貼り付ける**ことをおすすめします。

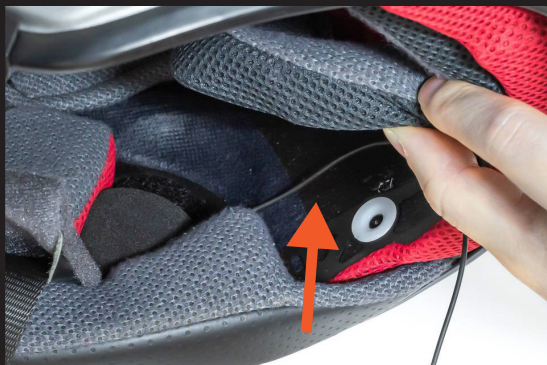
※個人差があるため、必ず調整してください。

7 | 右側スピーカー取り付け



右側スピーカーを取付けます。
イヤーホールにそのまま合わせるのではなく、
できる限りヘルメット前方、チンストラップの根元側へ寄せるのがコツです。

8 | スピーカー配線



ヘルメット後方右側のスナップを外し、
配線をスナップの内側に通します。

9 | スピーカー配線 2



内装の裏側に配線を通します。

10 | 左側スピーカー取り付け



配線を通しながら、反対側にもスピーカーを取り付けます。

11 | チークパッド取付け



チークパッドを戻します。
スピーカーの配線は、内装のすき間から外へ取り出しておきます。

ベースプレートの取り付け

12 | ベースプレート取付け



ベースプレートを取付けます。

ワイヤークリップを使用した場合

※組立て手順は付録参照

13 | ベースプレート取付け 2



面ファスナーで貼り付ける場合

※必ず貼付け箇所を脱脂してください。

マイクの取り付け

14 | マイクスポンジ装着



アームマイクの先端に、アームマイク用スポンジをかぶせます。

15 | アームマイク取付け



接続部のガイドにあわせて、アームマイクと本体ユニットを接続します。

本体ユニットの取り付け

16 | 本体取付け



本体ユニットを取り付け、スピーカーの
コネクタを接続します。

スピーカーコネクタは、本体後ろ側に
配線が出る向きで接続します。

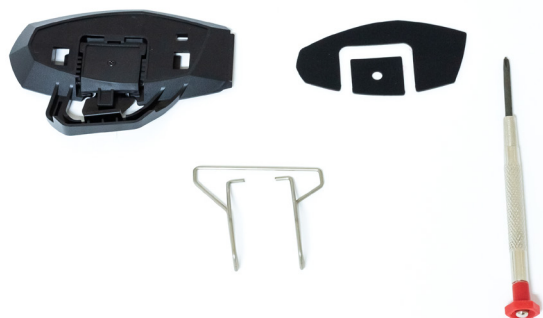
17 | 完成



以上で完成です。

●付録：ベースプレートの組み立て

1 | ベースプレートの用意



ベースプレート本体、保護ラバー、ワイヤークリップを用意します。
別途、プラスの精密ドライバー (#0) が必要です。

2 | 貼付け箇所の脱脂



保護ラバーを貼り付ける前に、貼付箇所をアルコールやパーツクリーナーなどで脱脂します。

3 | 保護ラバー貼付け



貼付部の角に合わせながら、保護ラバーを貼り付けます。

4 | ワイヤークリップホルダー取り外し



ドライバーを使用して、ワイヤークリップホルダーを固定しているネジを2箇所はずします。

5 | ワイヤークリップホルダー取り外し 2



ワイヤークリップホルダーを取り外します。

6 | ワイヤークリップ差し込み



2箇所の穴へ、図の矢印の方向にワイヤークリップを差し込みます。

7 | ワイヤークリップホルダー固定



ワイヤークリップホルダーをガイドに沿って取付け、ネジを締めて固定します。

8 | 完成



完成です。
ワイヤークリップホルダーが浮いていたり、
がたつきがないか確認してください。

●付録：ワイヤーマイクホルダー取り付け手順

1 | ワイヤーマイクホルダー



ワイヤーマイクホルダーを使用した取り付け手順をご紹介します。

[品番 :00082120 価格 :2,420 円 (税込)]

2 | マイクホルダー組み立て



「ホルダーベース B」を使用して、ワイヤーマイクホルダーを組み立てます。

組立手順は、取扱説明書をご参照ください。

3 | ホルダーベース貼り付け



ヘルメット左側のチークパッドを外し、ホルダーベースの両面テープを剥がして画像の位置へ貼り付けます。

※必ず貼り付け箇所を脱脂してください。

4 | チークパッド取り付け



左側チークパッドを戻します。

5 | ワイヤーマイク配線



ワイヤーマイクのマイクコネクタは、内装の隙間から外へ取り出します。

6 | 本体ユニット取り付け



マイクコネクタと本体ユニットを装着し、ベースプレートへ取り付けます。

7 | 配線収納



余った配線は、内装の隙間へ収納します。

スピーカーの配線は、ベースプレート裏側の溝に差し込んでおくとスマートです。

8 | 完成



以上で完成です。